

Nielsen//NetRatings

2005年9月29日

ネットレイティングス株式会社

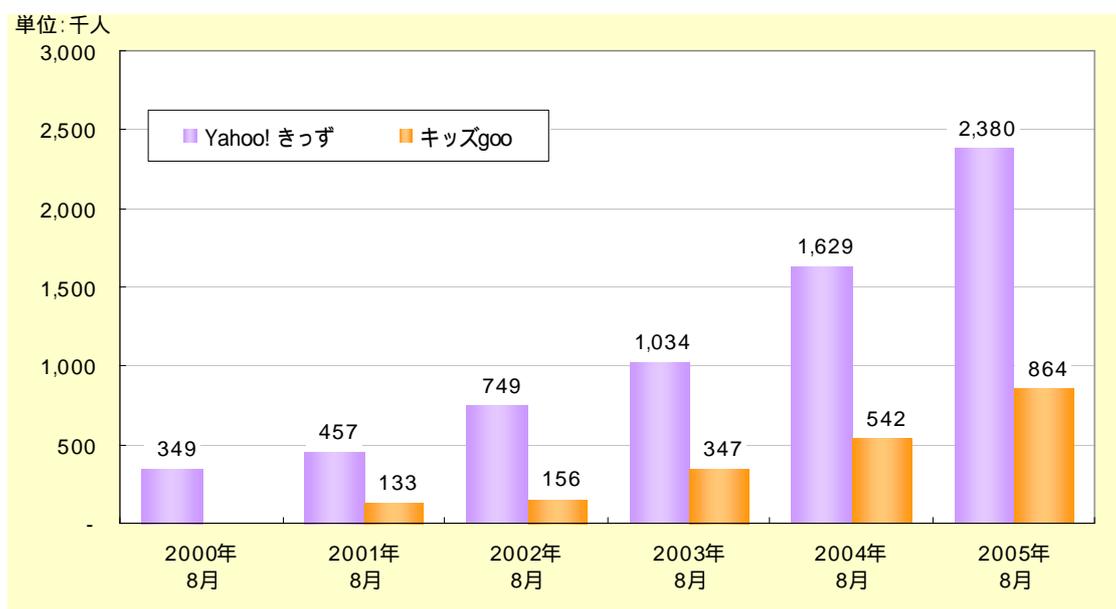
Yahoo! と goo の子供向けコンテンツ利用が5年間で大幅に拡大 総ページビュー数のほぼ半分が小学生による利用

～「Nielsen//NetRatings」2005年8月の月間インターネット利用動向調査結果を発表～

ネットレイティングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:萩原雅之)は、2005年8月度のインターネット利用動向情報サービスの調査結果をまとめました。

それによると、毎年夏休み期間にピークを迎える主要ポータルサイトの子供向けコンテンツの利用者数(家庭からのアクセス)が、過去最高を記録したことがわかりました。特に「Yahoo!きっず」は238万人(前年同月比46%増)、「キッズgoo」が86.4万人(同59%増)と、それぞれ大幅に利用者数を増やしています。(図表1)

図表1 「Yahoo!きっず」および「キッズgoo」の月間利用者数の推移
(2000年～2005年の毎年8月 月間データ、家庭のPCからのアクセス)



子供向けコンテンツの利用者の構成比をみると、「Yahoo!きっず」の場合、12歳以下が30%、13～15歳が10%となっています。ページビュー数の構成比では、12歳以下が45%、13～15歳が13%となり、小中学生で総ページビュー数の6割近くをしめています。「キッズgoo」は、小学生の利用比率がさらに高く、利用者数ベースで41%、ページビュー数ベースで56%に達しています。また両サイトとも、小学生の親世代にあたる30歳代、40歳代の利用が膨らんでいるのも特徴です。(図表2)

図表2 「Yahoo!きっず」および「キッズgoo」の利用者数/ページビュー数の属性構成比
(2005年8月、家庭のPCからのアクセス)

単位: %		Yahoo! きっず (利用者数: 238.0万人)		キッズgoo (利用者数: 86.4万人)	
		利用者 構成比	ページビュー 構成比	利用者 構成比	ページビュー 構成比
性別	男性	42.9	41.2	39.2	39.4
	女性	57.1	58.8	60.8	60.7
年齢	12歳以下	30.1	44.8	41.2	55.5
	13 - 15歳	10.0	12.9	12.1	7.4
	16 - 19歳	2.9	1.4	3.5	3.4
	20 - 29歳	2.2	0.8	1.0	0.1
	30 - 39歳	28.3	23.5	21.1	12.6
	40 - 49歳	23.2	15.1	18.6	21.0
	50歳以上	3.3	1.5	2.5	0.1

弊社代表取締役社長兼チーフアナリストの萩原雅之は、「子供向けコンテンツは、小学校の授業などでの活用機会が増えており、知名度や理解度も上がっています。特に夏休み期間は各サイトとも自由研究支援などのメニューを充実させており、家庭での小学生自身による利用も、ここ2、3年で急速に増加しました。今後もポータルサイトにおける定番コンテンツとして高い成長が期待できるジャンルです。」と話しています。

ネットレイティングスでは、2000年4月より同一手法によるインターネット利用行動データを蓄積しており、このような長期間にわたる利用行動の変化を分析することができます。2000年4月～2005年3月までの60ヵ月間に登場した全ドメインの主要指標をまとめたレポート『データクロニクル 2000-2005』*注を9月30日に発売予定です。

*注 = ネットレイティングスは昨年に引き続きインターネット視聴率データの集大成である「データクロニクル 2000-2005」を発刊いたします。これは昨年度ご好評を賜りました。「データクロニクル 2000-2004」に2004年4月から2005年3月までの1年分のデータを追加し、5年間(60ヵ月)分のインターネット視聴率データを一挙収録。一覧性や記録性が高く、かつ使いやすい形でご提供することを目的に編集されています。レポートは第 部では過去5年間の日本全体のインターネット利用状況を網羅したマクロデータ篇、第 部では過去5年間にネットレイティングスの視聴率データに登場した全ドメインの利用者数推移データを中心としたウェブサイトトレンドデータ篇、第 部では過去5年間のバナー広告の掲載ドメイン別、広告主別月次トップランキング20データ篇で構成されています。

<販売価格> 一般販売価格 204,750円(税込) / NetView ご契約者様向け価格 99,750円(税込)

*ご購入者様向けにオプションでCD-ROM版を発売しています。 21,000円(税込)

<収録期間> 2000年4月～2005年3月

<体裁> A4サイズ、約400ページ(コームバインディング)

インターネット利用動向調査は、Nielsen//NetRatings が契約顧客に対して提供しているインターネット利用動向情報サービス(NetView AMS)のデータを基にしており、毎週、毎月ウェブサイト/バナー広告のユニーク・オーディエンス(PCによる自宅からのアクセスで、当該期間に1回以上、そのプロパティやドメインのサイトやバナー広告を訪問/視聴したとされる、同一人物の重複を除いた推計利用個人数)などをレポートしています。日本におけるNielsen//NetRatingsの調査パネルは、株式会社ビデオリサーチインタラクティブ社との共同運営パネル事務局である「ビデオリサーチインタラクティブ・ネットレイティングス事務局」にて募集・運営されており、日本全国の一般家庭を対象にRDD方式(電話による無作為抽出方式)で選出した統計的代表的な調査パネルです。NetView AMSは、この調査パネルからリアルタイムで収集したインターネットの利用データと利用者の属性データを集計しています。

Nielsen//NetRatingsの統計調査は、全世界にてリアルタイムのインターネット利用動向情報および広告出稿状況情報の収集と提供を行っているインターネット・オーディエンス・メジャメントの世界標準で、世界のインターネット・ユーザの70パーセントをカバーしています。米国ネットレイティングス社(NASDAQ: NTRT <http://www.netratings.com/>)は、1997年に創立されました。現在、米国ネットレイティングス社ではインターネット利用動向情報NetView Audience Measurementの他、オンライン広告出稿状況調査AdRelevance、インターネットユーザーのライフスタイル・属性別ブランド嗜好調査@Plan、インターネットリーチ&フリケンシー・プランニングツールWebRF、大規模マーケティング情報収集パネルであるMegaPanel、リアルタイム・アクセス解析サービスSiteCensus、オンライン広告マネジメントツールAdIntelligence、全数インターネット視聴率Market Intelligenceなどの製品サービスと、それを基にしたカスタマイズデータ作成、各種リサーチと分析を通じ顧客のインターネット・ビジネスにおける重要な意思決定に貢献しています。その製品とサービスの信頼性と精度はインターネット・サイト運営企業、Eコマース企業、広告代理店、広告主より高い評価を得ています。ネットレイティングス株式会社は米国ネットレイティングス社との合併会社として1999年5月に設立されました。Nielsen//NetRatingsのサービス概要及びネットレイティングス株式会社の会社概要は、<http://www.netratings.co.jp/> でご覧になれます。

【ネットレイティングス株式会社 会社概要】

会社名: ネットレイティングス株式会社 英文社名: NetRatings Japan Inc.

本社所在地: 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-25-18 渋谷ガーデンフロント10階

資本金: 4億346万円

設立: 1999年5月

代表者: 代表取締役会長兼最高経営責任者 狩野 昌央(かのう まさひろ)

代表取締役社長兼最高執行責任者 萩原 雅之(はぎはら まさし)

主要株主: NetRatings Inc. (U.S.A)、トランス・コスモス株式会社、株式会社電通ドットコム

#

本件に関するお問い合わせ先:

ネットレイティングス株式会社 広報担当 西村 総一郎

電話:(03)4363-4200